

### 農村整備

瑞穂地区幹線道路整備事業については、国の交付金を活用し、平成22年度から道路改良工事に着手しました。平成23年度も引き続き、路床改良を中心とした道路改良工事を進めていきます。

平成22年度の広域営農団地農道整備事業(九十九里二期)については、12件の用地について地権者のご理解を得ることができ、土地売買契約を締結しました。これにより本町内の96%の事業用地を取得しましたが、平成23年度も用地取得に努め、用地取得個所について、千葉県と連携して整備を推進していきます。

また、施行完了区間は順次に供用を開始し、地域の利便性向上に努めていきます。

堀川排水機場については、老朽化した機場施設の改修を行うため、農林水産省の補助事業の採択を受け、平成23年度から、総事業費約3億4千万円をかけて更新事業に着手する予定です。

### 商工

中小企業は金融不安や景気後退の影響を受け、資金繰りの悪化が懸念されることから、中小企業信用保険法に基づく、セーフティネット保証制度や町中小企業資金融資条例に基づく貸付制度などの各種支援制度の有効活用を推進していきます。

雇用対策については、国の緊急雇用創出事業臨時特例交付金を活用し、平成23年度も雇用創出を図っていきます。

また、大網高校の生徒によるチャレンジショップの開催や、白里海岸のイメージアップを図るなど、地元地域や関係機関と連携を図りながら、地域力による商工観光の振興に努めていきます。

### 土木

平成23年度の道路整備については、延長1,610メートルの道路改良と舗装補修工事を予定しています。さらに、全町を対象とした交通安全施設整備工事を計画的に推進し、快適で安全な道路整備を図っていきます。

排水対策事業については、延長1,530メートルの道路側溝整備、幹線排水路の整備および浚せつを予定しており、浸水被害の軽減、生活環境の向上に努めていきます。

準用河川金谷川改修事業については、引き続き残る用地の取得に努めるとともに、工事の実施に向けた準備を進めていきます。

そのほか、千葉県により、主要地方道山田台大網白里線バイパスのJＲ東金線部分における跨線橋の工事が進められ、また、国道128号は4車線化工事が継続して進められることとなっています。

### 都市整備

大網駅東土地地区画整理事業については、道路、電線共同溝などの都市基盤施設の整備や、宅地造成を進めてきました。

その結果、地区の中央を貫く新たな都市計画道路も形が見え始め、整備面積に関する進捗率は、平成22年度

末で概ね50パーセントとなる見通しとなりました。平成23年度も引き続き、都市基盤施設の整備や、宅地造成などの工事と、それに伴う家屋等の移転準備を予定しています。

また、本土地地区画整理事業区域内に新たに生み出される町有地の利用については、商業業務地としての土地利用の実現を図るため、(財)区画整理促進機構に対し、宅地利用事業予定者の紹介を要請しました。その結果、1件の商業施設の紹介があったところです。現在、当該提案について事業予定者と町および事業予定敷地内の3名の土地所有者が契約条件などを協議しているところです。

### 景観づくり

良好な景観の維持と形成に向けて総合的に取り組むために、景観法に基づく景観計画の策定を平成24年度までの2カ年で実施したいと考えています。現在は、本町が景観計画の策定など、景観法に基づく景観行政を担う景観行政団体となるための協議を県と行っているところです。

### 下水道

公共下水道使用料、農業集落排水処理施設使用料、コミニティプラント使用料については、平成23年夏を目途に、コンビニエンスストアで納付することが可能となるよう準備を進めていきます。

平成23年度末の完成を目指す小中川雨水第二ポンプ場では、機械設備や電気設備、場内整備を予定しています。

また、大網駅東土地地区画整理事業関連では、事業の進捗よくに併せ、污水管と雨水管の布設工事を予定しています。

浄化センターについては、平成3年4月に供用が開始され、現在、施設や設備の老朽化による故障等が発生しています。その対策として、改築更新事業を導入し、施設等の診断調査結果を基に、事業計画を作成しているところです。

平成23年度は、この事業計画を基に工事を行うための詳細設計を予定しており、平成24年度の工事着手を目指したいと考えています。

### 学校教育

学校のICT化については、平成21年度に国のスクールニユーデール構想を活用して、格段の向上を行うことができました。

また、平成22年度において、町独自の教育委員会ネットワークの構築を行ってきました。

平成23年度については、これら整備を行った情報教育機器を最大限に活用して、教育の質の向上に生かしていきます。

### 学校施設整備

小中学校の耐震化対策事業については、大網小学校移転に伴い、校舎や屋内運動場等の建設工事に着手しています。

平成23年度は、水泳プール建設工事、グラウンド整備工事、植栽工事を発注し、平成24年4月の開校を目指していきます。また、白里小学校新校舎の

耐震構造改修工事を実施し、小中学校の耐震化対策を積極的に進めていきます。

そのほか、平成23年度の主な施設整備として、増穂幼稚園、大網東小学校、白里中学校で、アスベストを含有する天井材を撤去する環境対策工事を実施し、学校施設の環境整備に努めていきます。

### ガス事業

町営ガスについては、経年管対策を始めとする安全供給の確保と経営改善を図るため、現在、ガス料金の見直しによる適正化について、経済産業省関東経済産業局との協議を進めています。

今後、事務手続きが順調に進むと、6月の定例町議会に「大網白里町ガス供給条例」の改正を上程する運びとなるものと考えています。

### 大網病院

地域の中核的な病院として、多様化や高度化しつつある医療ニーズに応えるため、年次計画に基づき、外科用エックス線テレビ装置やデジタル心電計等の更新を行いました。平成23年度は、フィルムレスシステムの新規導入や血液ガス分析装置などの整備を予定しています。



## 栄養士だより

### かんたん!「3・1・2弁当箱法」

4月から新生活がスタートし、お弁当作りを始める人も多いのではないのでしょうか。初めて作るお弁当は意外と頭を悩ませますが、健康なお弁当作りのルールは5つだけです。ぜひ試してみてください。

#### ◆ルール1

「自分に合ったサイズの弁当箱を選ぶ」  
弁当箱の容量(ml)は、出来上がったときのエネルギー(kcal)とほぼ同じになります。

エネルギー消費の多い男性や成長期の高校生は750~900ml、成人女性やダイエット中の方は600ml、小さい子どもは400mlの大きさがちょうど良いです。弁当箱の裏側の容量を確認しましょう。

#### ◆ルール2

「料理が動かないように、しっかり詰める」

ふたをしたとき、すき間ができないように詰めます。

#### ◆ルール3

「バランスの良い詰め方は『主食3:主菜1:副菜2』の面積比に」

まず、ご飯を半分詰めましょう。次におかずを3つに分けて、主食3、主菜1、副菜

2の割合で詰めるだけです。  
※主食:ごはん・パン・麺など  
※主菜:魚、肉、卵、大豆などを材料としたメインの料理  
※副菜:野菜、海藻、いもなどを材料にした料理



#### ◆ルール4

「同じ調理法のおかずを重ねない」  
調理法には、焼く、揚げる、煮る、ゆでる、蒸すなどがあります。さらに、生で食ったり、あえたり、漬物にしたりすることもあります。塩分や油の多い料理は少なめにし、さまざまな調理法の料理を詰めましょう。

#### ◆ルール5

「おいそうできれいな見た目」  
赤・緑・黄・茶・白系の5色のうち、4色は取りそろえましょう。料理の高さをそろえると見た目がすっきりします。

問健康介護課健康指導班

☎(72) 8321

## 歯っぴーライフ

108

### キシリトールでムシ歯予防

天然甘味料のキシリトールは、ムシ歯で溶かされかかった歯を修復する機能があることで注目されてきましたが、最近では親から乳幼児へのムシ歯菌の感染防止に一役買うことも分かってきました。

将来お子さんが歯で苦労しないためにも、母親自身が妊娠中から、口の中のムシ歯菌を減らしておくことが大切です。

キシリトールの含有率や摂取回数にもよりますが、歯科医院で売っている、キシリトールの含有率が高く砂糖が含まれていないガムを1日3回食べると、1~2週間で歯垢が減り、3カ月ほど続けることで、ムシ歯になりにくい状態になります。

#### ◆キシリトールの効果

- ・歯垢(プラーク)をつくる材料にならない
- ・歯垢の量を減らし、歯磨きで落としやすくする
- ・ムシ歯の原因となる酸を作らない
- ・歯の修復(再石灰化)を促し、歯を強くする
- ・ムシ歯菌にエネルギーを無駄遣いさせて活動を弱め、数を減らす

#### ◆キシリトールの効果的な取り方

- ・甘味料として、キシリトールもしくはキシリトールが主に使われているシュガーレスの製品を選ぶ(ガムやタブレットが一般的)
  - ・1日に3回は取る。ムシ歯になりやすい人は1日5回が望ましい。
  - ・毎日摂取し、食後や間食の後に取る。
- 【注意】
- ・キシリトールは消化されにくく、一度に食べすぎるとお腹がゆるくなる場合があります。一時的なものですから心配はいりませんが、お腹がゆるくなるようだったら食べる量を調節してください。
  - ・ムシ歯予防は、①歯を磨く②フッ素配合の歯磨き剤を使う③間食を控える④定期的に歯科検診を受けることが基本となりますが、キシリトールを併用することで、さらに予防効果が期待できます。



問健康介護課健康指導班

☎(72) 8321